

## 第3章

### 主な調査結果（寡婦世帯編）

# I. 寡婦の属性、家族の状況

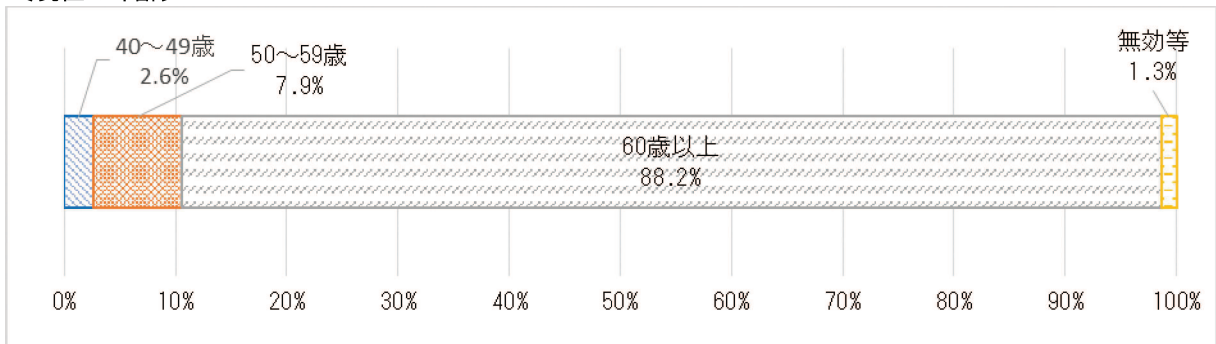
## 1 寡婦の年齢（問2）

調査時点（令和5年7月1日）における寡婦の年齢は、「60歳以上」が88.2%と最も多く、次いで「50～59歳」が7.9%となっている。

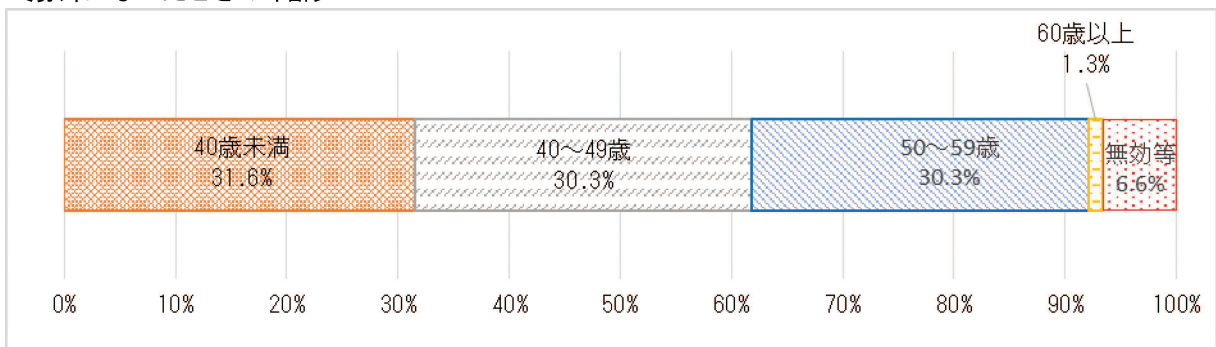
また、寡婦になったとき（末子が20歳になったとき）の年齢は、「40歳未満」、「40～49歳」、「50～59歳」とも30%程度となっている。

寡婦の現在の平均年齢は71.9歳、寡婦になったときの平均年齢は43.4歳となっている。

〔現在の年齢〕



〔寡婦になったときの年齢〕



〔現在の年齢〕

	回答数	構成比
40歳～49歳	2	2.6%
50歳～59歳	6	7.9%
60歳以上	67	88.2%
無効等	1	1.3%
総計	76	100%

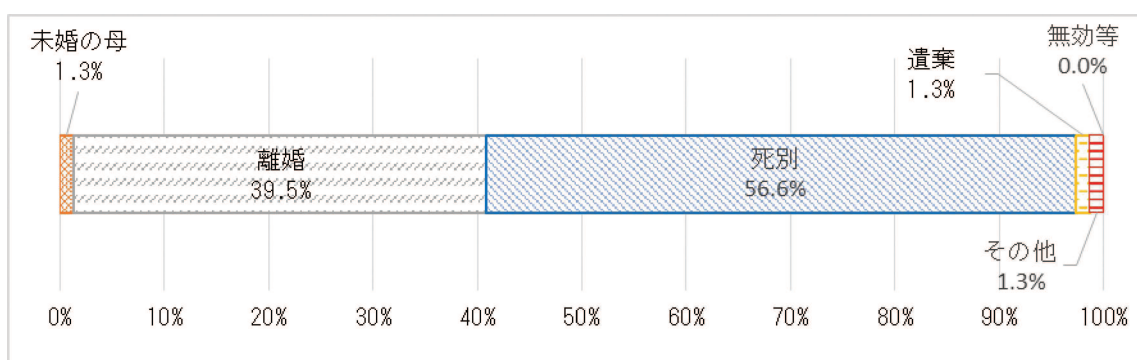
〔寡婦になったときの年齢〕

	回答数	構成比
40歳未満	24	31.6%
40歳～49歳	23	30.3%
50歳～59歳	23	30.3%
60歳以上	1	1.3%
無効等	5	6.6%
総計	76	100%

## 2 ひとり親になった要因（問3）

寡婦がひとり親世帯となった要因は、「死別」が最も多く、56.6%、次いで「離婚」が39.5%となっている。

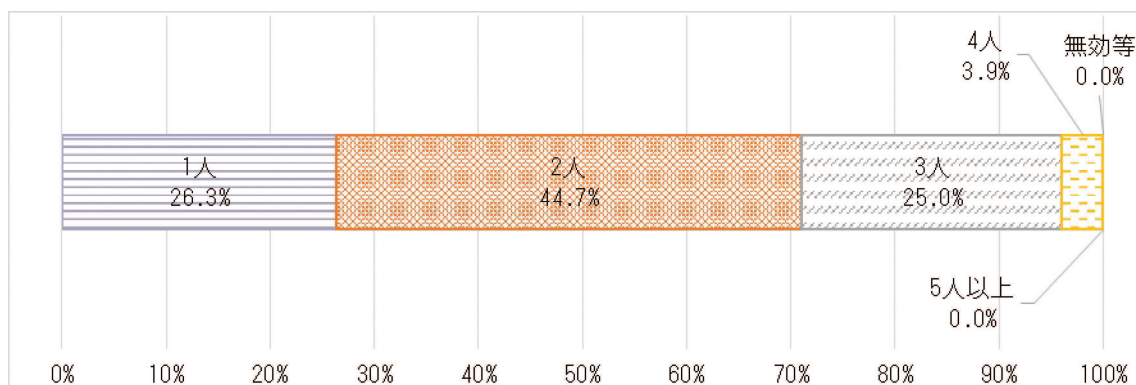
	回答数	構成比
未婚の母	1	1.3%
離婚	30	39.5%
死別	43	56.6%
遺棄	1	1.3%
その他	1	1.3%
無効等	0	0.0%
総計	76	100.0%



### 3 子どもの状況（問4）

#### （1）子どもの数

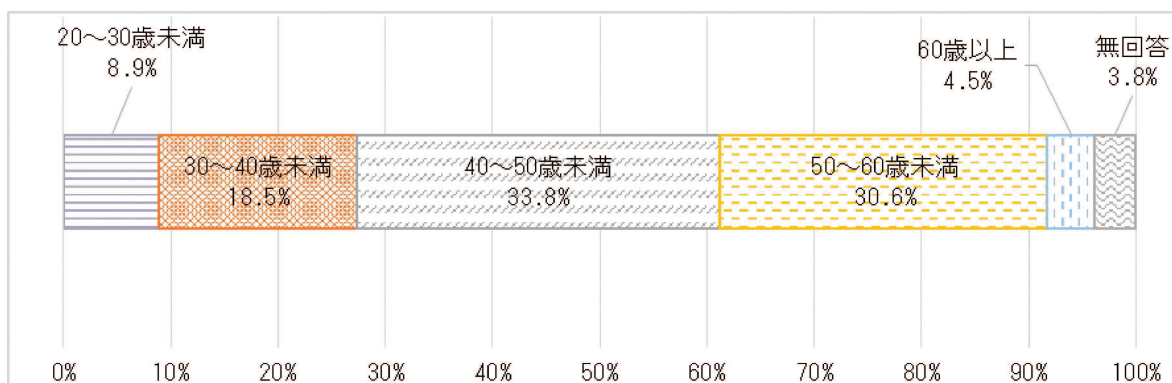
寡婦が生計を同一にしている（していた）子どもの数は、「2人」が44.7%と最も多くなっている。次いで「1人」、「3人」が約25%程度となっている。子どもの平均人数は2.07人となっている。



	回答数	構成比
1人	20	26.3%
2人	34	44.7%
3人	19	25.0%
4人	3	3.9%
5人以上	0	0.0%
無効等	0	0.0%
総計	76	100.0%

(2) 子どもの年齢 (問4)

寡婦の子どもの年齢は、「40～50歳未満」が、33.8%と最も多く、次いで「50～60歳未満」が30.6%となっている。

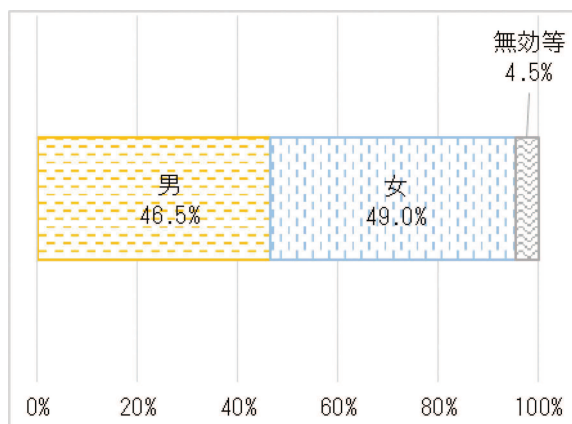


	回答数	構成比
20歳以上30歳未満	14	8.9%
30歳以上40歳未満	29	18.5%
40歳以上50歳未満	53	33.8%
50歳以上60歳未満	48	30.6%
60歳以上	7	4.5%
無効等	6	3.8%
総計	157	100.0%

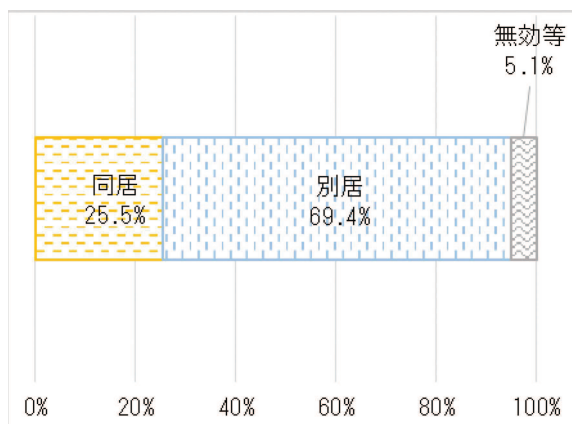
### (3) 子どもの性別と同居・別居の別 (問4)

寡婦が生計を同一にしている子どもの性別は、男子が46.5%、女子が49.0%となっている。寡婦世帯の25.5%が生計を同一にしている子どもと同居している。

〔子どもの性別〕



〔子どもとの同居の有無〕



〔子どもの性別〕

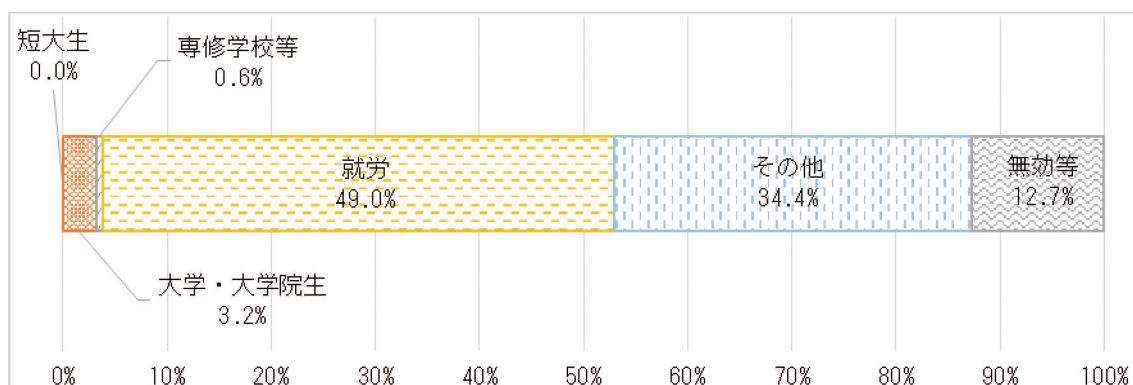
	回答数	構成比
男	73	46.5%
女	77	49.0%
無効等	7	4.5%
総計	157	100.0%

〔子どもとの同居の有無〕

	回答数	構成比
同居	40	25.5%
別居	109	69.4%
無効等	8	5.1%
総計	157	100.0%

#### (4) 子どもの就学・就労状況（問4）

寡婦の子どもの就学・就労状況は、「就労」が最も多く、49.0%、次いで「その他」の34.4%となっている。就学中の子どもは、「短大生」「大学・大学院生」「専修学校等」を合わせて3.8%となっている。

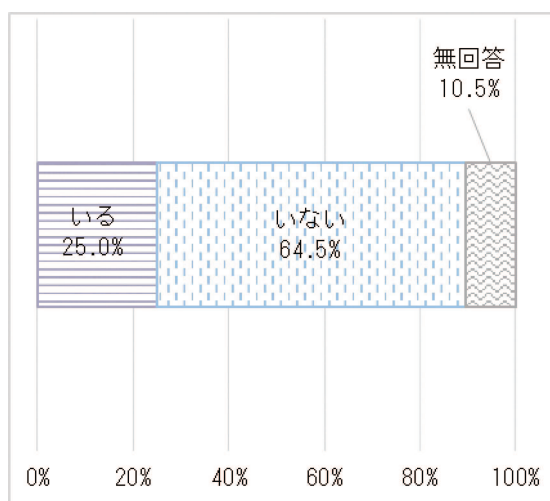


	回答数	構成比
短大生	0	0.0%
大学・大学院生	5	3.2%
専修学校等	1	0.6%
就労	77	49.0%
その他	54	34.4%
無効等	20	12.7%
総計	157	100.0%

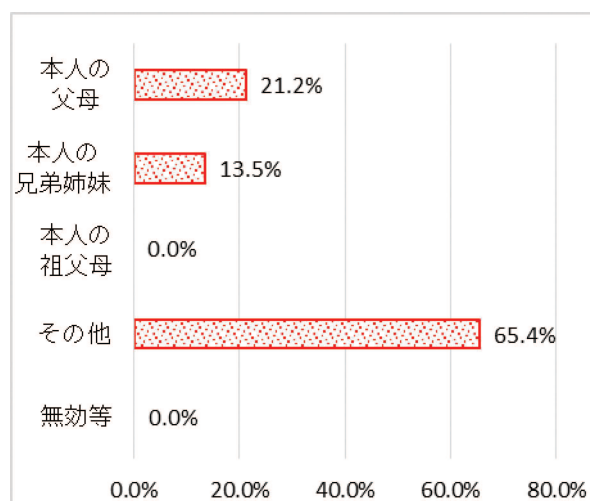
#### 4 世帯構成（問5）

生計を同一にしている子ども以外の世帯人員について、寡婦の25.0%が「いる」としている。世帯人員の区分は、その他を除き寡婦本人の父母の割合が最も高くなっている。

〔世帯人員の有無〕



〔世帯人員の区分〕



〔世帯人員の有無〕

	回答数	構成比
いる	19	25.0%
いない	49	64.5%
無効等	8	10.5%
総計	76	100.0%

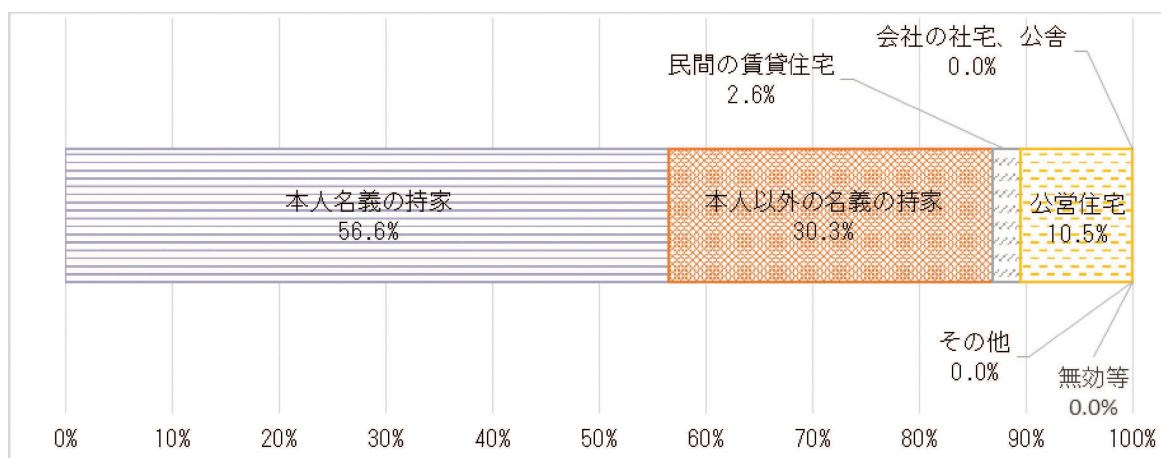
〔世帯人員の区分〕

	回答数	構成比
本人の父母	11	21.2%
本人の兄弟姉妹	7	13.5%
本人の祖父母	0	0.0%
その他	34	65.4%
無効等	0	0.0%
総計	52	100%



## 5 住居の状況（問6）

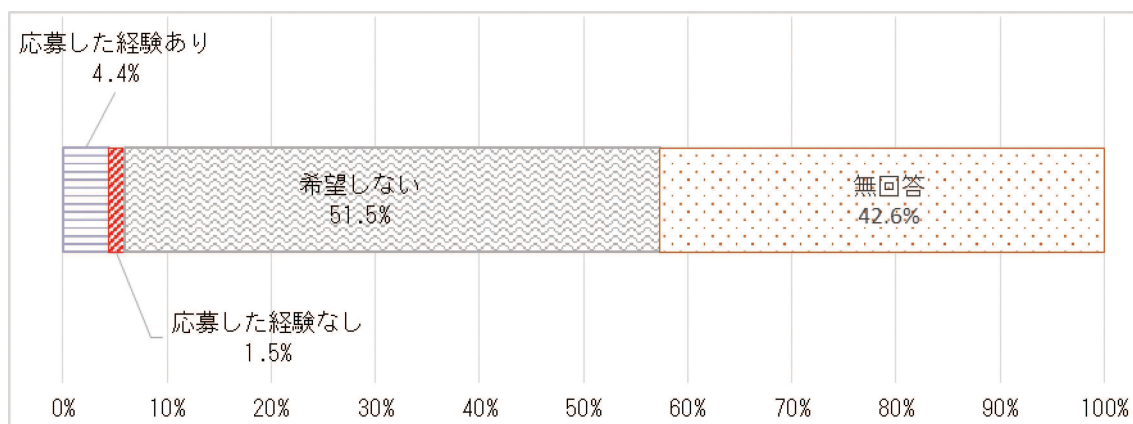
現在の寡婦の住居については、「本人名義の持ち家」が56.6%と最も多く、次いで「本人以外の名義の持家に同居」が30.3%、「公営住宅」が10.5%となっている。



	回答数	構成比
本人名義の持家	43	56.6%
本人以外の名義の持家	23	30.3%
民間の賃貸住宅	2	2.6%
公営住宅	8	10.5%
会社の社宅、公舎	0	0.0%
その他	0	0.0%
無効等	0	0.0%
総計	76	100.0%

## 5-2 公営住宅への入居希望（問7）

公営住宅に入居していない寡婦の入居希望の有無について、「入居を希望しない」が51.5%、「入居希望があり、応募した経験がある」が4.4%、「入居希望はあるが、応募した経験はない」が1.5%となっている。



	回答数	構成比
応募した経験あり	3	4.4%
応募した経験なし	1	1.5%
希望しない	35	51.5%
無効等	29	42.6%
回答者数	68	100.0%